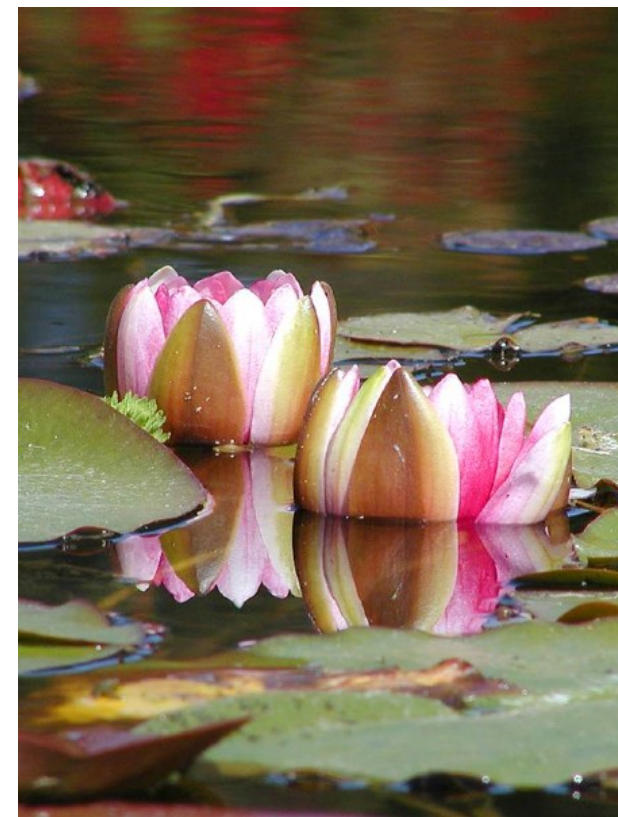


# バグレゴその後 -- レゴブロックから学んだもの --

2008-01-30

(株)チェンジビジョン  
懸田 剛(Takeshi Kakeda)



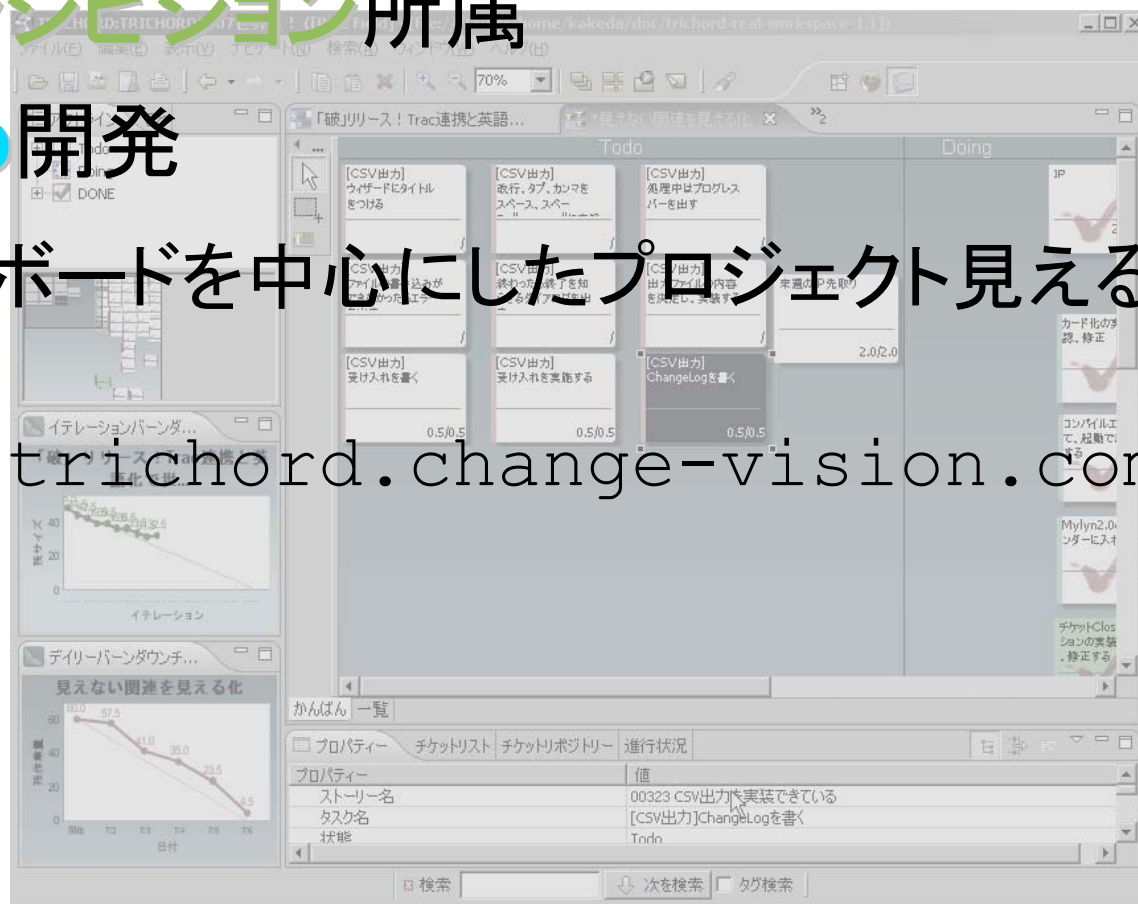
# アジェンダ

- **自己紹介**
- バグレゴとは何か
- 現在のバグレゴ
- バグレゴふりかえり
- バグレゴが教えてくれたこと



# 自己紹介

- 懸田 剛 (かけだ たけし)
- (株)チェンジビジョン所属
- **TRICHORD**開発
  - かんぱんボードを中心にしたプロジェクト見える化ツール
  - <http://trichord.change-vision.com/>



# アジェンダ

- 自己紹介
- **バグレゴとは何か**
- 現在のバグレゴ
- バグレゴふりかえり
- バグレゴが教えてくれたこと



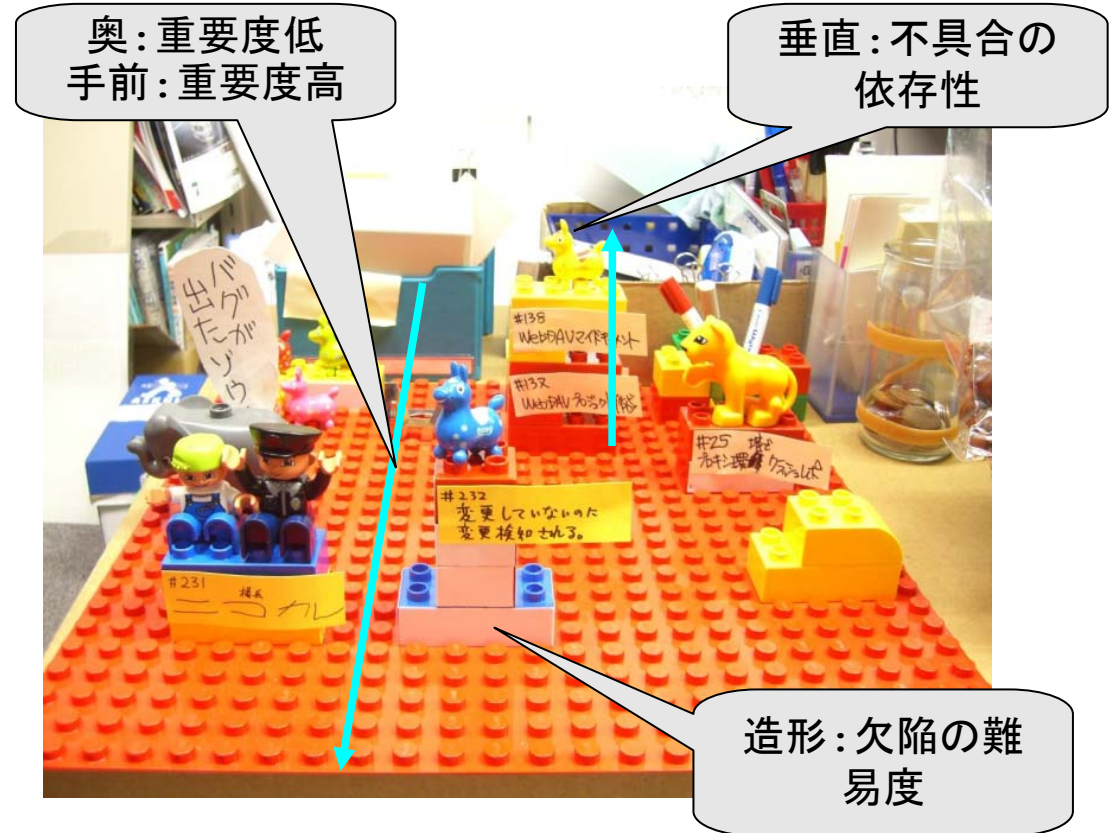
# バグレゴとは何か？

- 不具合発見時にレゴブロックにて表現する
- 開発チームの目の前に配置する
- 不具合を退治したら積んでいるブロックを破壊する



# バグレゴの特徴

- 優先度表現
  - レゴの位置
- 難易度表現
  - レゴの造形
- 依存性表現
  - 垂直に積む
- 常に見える位置
  - 規模感がわかる





# ある日のバグレゴ (1)







# 2007年JaSST Tokyoにて

- レゴブロックを使った欠陥の「見える化」- バグレゴによる試行 -
  - ベストスピーカー賞を頂きました。

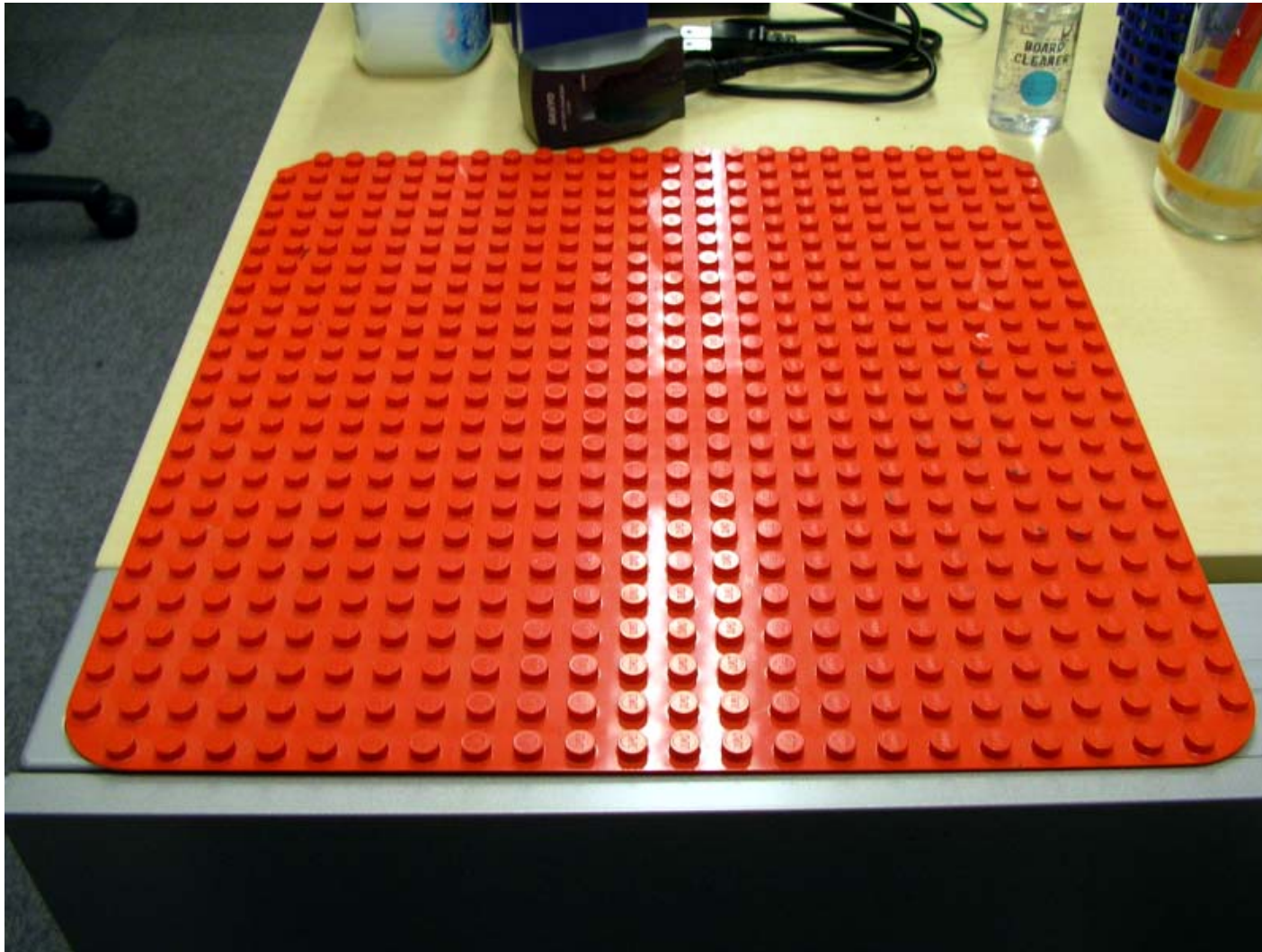


# アジェンダ

- 自己紹介
- バグレゴとは何か
- **現在のバグレゴ**
- バグレゴふりかえり
- バグレゴが教えてくれたこと



# 現在のバグレゴ



# アジェンダ

- 自己紹介
- バグレゴとは何か
- 現在のバグレゴ
- **バグレゴふりかえり**
- バグレゴが教えてくれたこと





# バグレゴのふりかえり + (よかった)

- 誰でも**わかりやすい**
  - 開発スペースに立ち寄る誰でも一目でわかる
- 強烈な**存在感**
  - 数が増えた時のプレッシャーが特に
- **五感**によるアラート
  - 音: 積む/崩す、手で触る
- **楽しさ**
  - マインドセットの変化
  - あるだけで部屋の雰囲気が違う



# バグレゴふりかえり △ (うまくいかない、どうにかしたい)

- **二重管理**の問題
  - レゴにはあるがTracにはない、などが発生する
- **量**に対応しきれない
  - 物理的スペースと、ブロックを積む際の思考が仇になる
- 変更が起きないと**背景**になる
  - 変化しないと価値が下がる

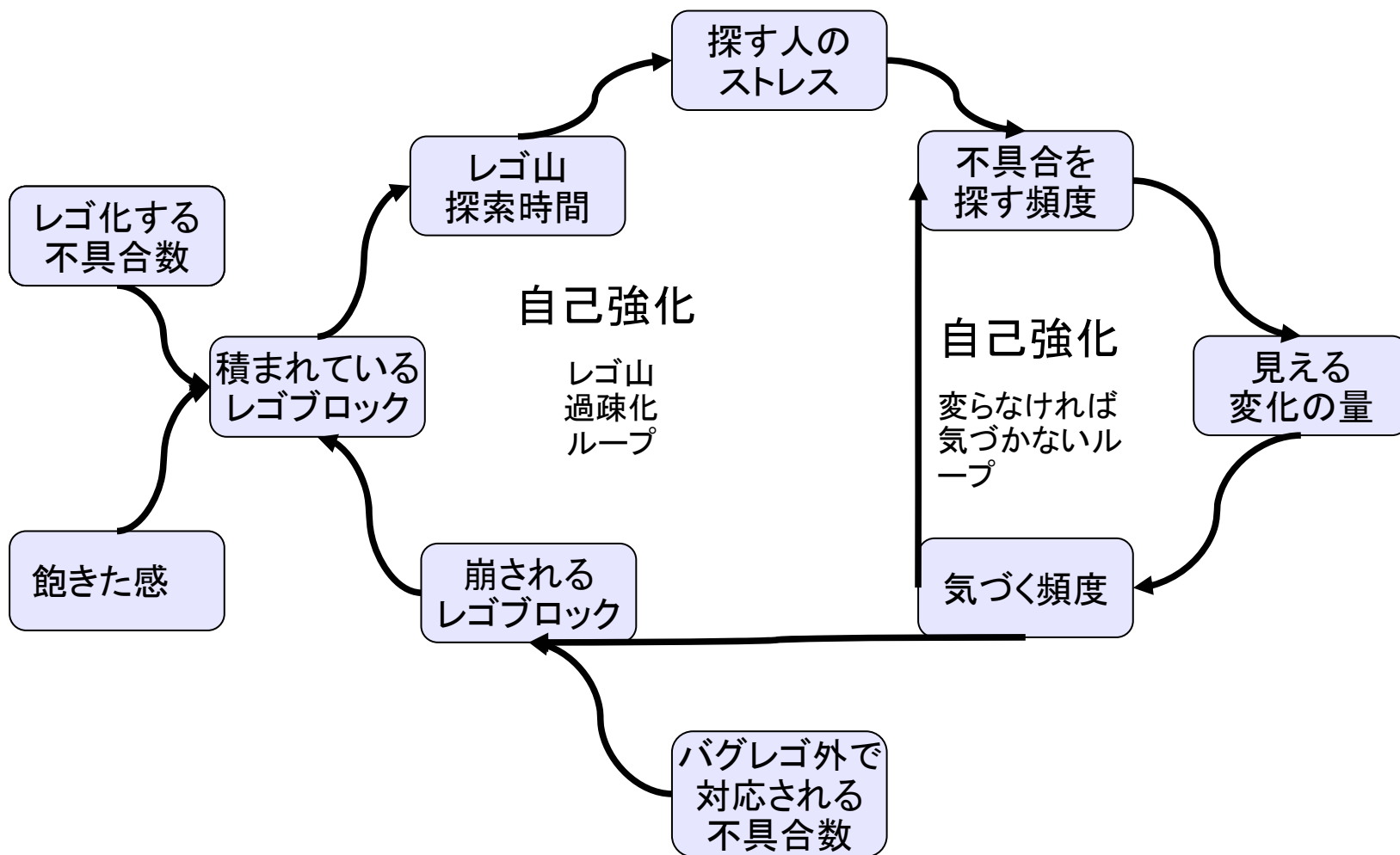


# なぜ使われなくなったのか？

- 不具合在庫の量が増えた？
  - すべてを出しておくことが不可能になった
- 飽きた？
  - 最初は楽しいブロックも慣れたら飽きた？
- 不具合の対応プロセスの変更？
  - TRICHORDのTrac連携機能でチケットがそのままタスクとして計画される

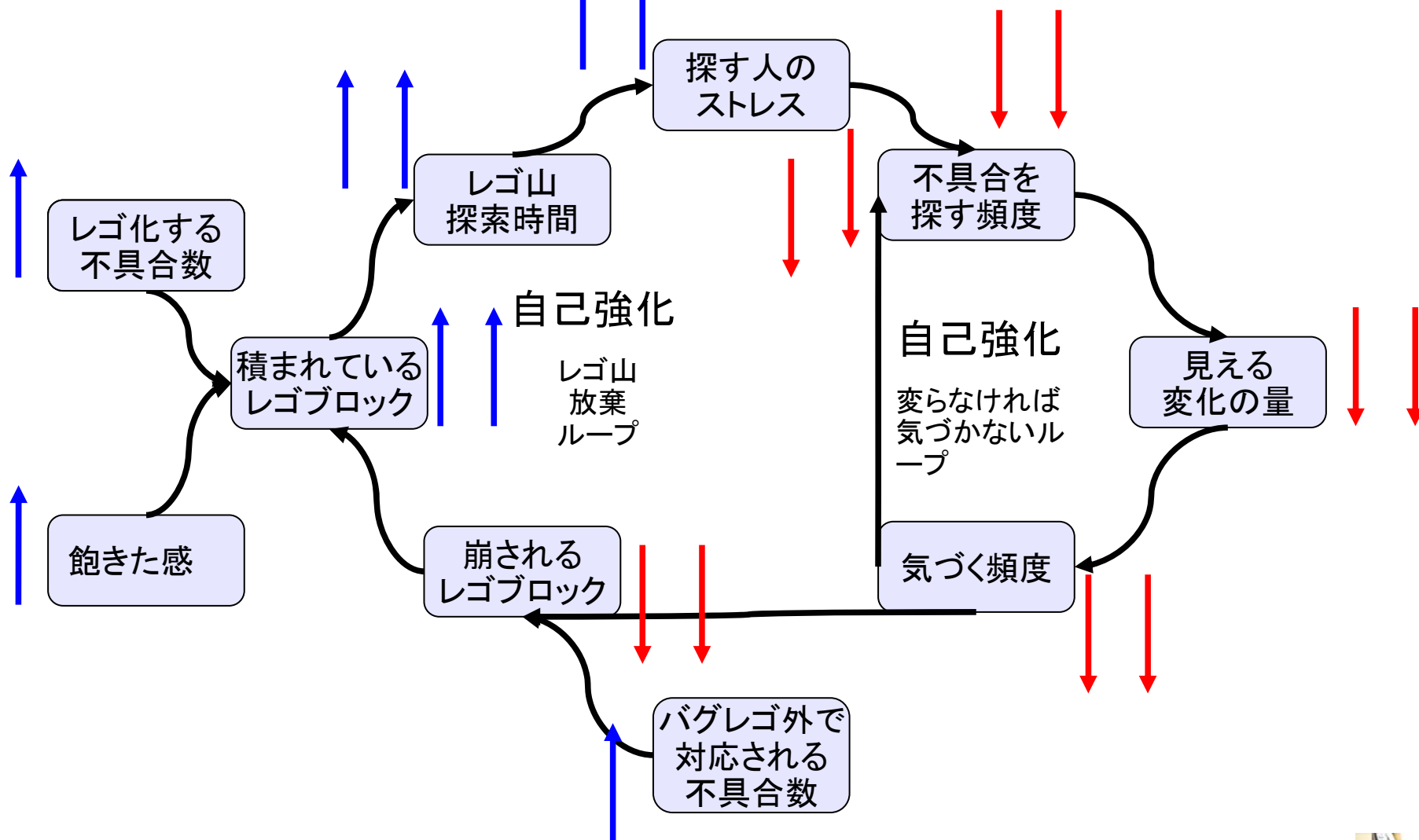


# バグレゴ衰退ループ図





# バグレゴ衰退ループ図 シミュレーション



# アジェンダ

- 自己紹介
- バグレゴとは何か
- 現在のバグレゴ
- バグレゴふりかえり
- **バグレゴが教えてくれたこと**



# バグレゴが教えてくれたこと

- **楽しさ、自分達の工夫による効率化**
  - 単なる作業の効率ではない
- **五感**を活用したフィードバックの重要性
  - 視覚, 聴覚, 触覚
- 物理デバイスの**存在感**の価値
  - 目に入る、誰にでもわかる、興味を引く



# 他の五感を使ったフィードバックの例

- XFD (eXtreme Feedback Device)
  - テストの失敗をランプで警告 (赤: 失敗)
- コミットベル
  - ファイルのコミットを音で知らせる
- ビルド失敗音
  - ビルドの失敗を音楽で知らせる



<http://pragmaticautomation.com/cgi-bin/pragauto.cgi/Monitor/Devices/BubbleBubbleBuildsInTrouble.rdoc>





# 物理デバイスの存在感

- まさに、今、そこにある
  - 小さなディスプレイの中ではない、現実世界のモノとして
- 隠すことができない正直な姿
  - フィルタや、アプリケーションを閉じたりできない
- 変化、異常の **アフォーダンス**

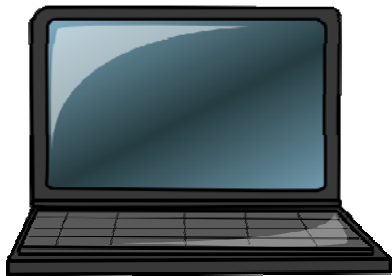


アフォーダンス (affordance)とは、環境がそこに生活する有機体に対して与える (afford) する「意味」のことである。アメリカの知覚心理学者ジェームズ・J・ギブソンによる造語で、生態光学、生態心理学の基底的概念である。(wikipediaより)



# なんでもソフトウェア！？

- IT業界は何でもソフトウェア、ディスプレイの中で実現しようとしていないか？
  - メール、Webアプリケーション、Excel、etc
- もっと人に近い存在 (=物理デバイス) こそ、人に対して大きな知覚 (アフォーダンス) を与えることができる
- **TRICHORD** はソフトウェアが現実世界に近づくひとつの挑戦です



TRICHORD 



ご質問はございますか？



御清聴ありがとうございました。

